

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 さいたま市中央区新都心8
県内企業等の名称 株式会社さいたまアリーナ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 林 直樹

株式会社さいたまアリーナ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『1. 私たちは、人々の心に「夢と感動」を提供し、豊かな生活や文化の創造に貢献します。
2. 私たちは、全てのお客様を第一と考え、「顧客」、「社会」、「会社」の三つの満足を実現します。
3. 私たちは、さいたま新都心の「賑わい」を創出し、活力に溢れた魅力ある地域づくりに貢献します。』
という経営理念に基づき、地域社会の発展、更には利用・来場される全ての方へ「選ばれる施設」として、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	資源の浪費、森林資源の保護のため、内部資料や常駐事業者とのコミュニケーション・社外契約書等における電子化を進め、執務室内の紙資源の排出を抑える。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:300,000枚/年 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 2021年使用量の50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年使用量の25%削減
社会	地域共生に貢献する活動やイベントを実施する。(地域の清掃活動・緑化活動、近隣学校への校外学習機会の創出、地域資源を活用したイベントの開催) <(現状値)2021年の数値> イベント開催件数:36件/年、のべ35,000人参加 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 50件/年(のべ45,000人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 40件/年(のべ38,000人参加)
経済	地域住民、在勤の方が楽しめる開放型のイベントを誘致・開催し、さいたま新都心の賑わいを創出する。 <(現状値)2021年の数値> イベント集客人数:82万人/年 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 120万人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 100万人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。